

日本学術振興会（Japan Society for the Promotion of Science） 「2025年度リンダウ・ノーベル賞受賞者会議派遣事業」による 派遣学生学内募集要項

独立行政法人日本学術振興会（以下「JSPS」という。）によるリンダウ・ノーベル賞受賞者会議派遣事業について参加者募集通知があったので、下記の通り学内募集を行う。

記

1. 概 要	リンダウ・ノーベル賞受賞者会議は、世界各地の若手研究者の育成を目的として1951年に開設され、毎年リンダウ(Lindau:ドイツ南部のボーデン湖に面する保養地)において1週間程度の日程で開催されている。毎年30名程度のノーベル賞受賞者が招かれ、世界各地から集まった若手研究者に対して講演を行うとともに、参加者とのディスカッションに応じるもので、若手研究者にとっては、受賞者と昼夜親しく接して大きな知的刺激を受けると同時に、世界中に研究者ネットワークを形成する絶好の機会となっている。				
	なお、今回の対象分野は A)【 化学関連分野 】 B)【 経済学関連分野 】となります。 詳細:プログラム HP: https://www.titech.ac.jp/students/abroad/programs/lindau-nobel 詳細:JSPS HP: https://www.jsp.go.jp/j-lindau/				
2. 開催予定日	A)化学関連分野:2025年6月29日(日)～7月4日(金) B)経済学関連分野:2025年8月26日(火)～8月30日(土) ※ いずれの場合においても、全日程に参加することが求められます				
3. 開催地	ドイツ リンダウ市（ドイツ南部）				
4. 応募資格 右記の全てを満たす者。 過去に本会議に参加した者は応募不可。	<table><thead><tr><th data-bbox="319 1456 893 1523">化学関連分野</th><th data-bbox="893 1456 1473 1523">経済学関連分野</th></tr></thead><tbody><tr><td data-bbox="319 1523 893 2045">JSPS からリンダウ・ノーベル賞受賞者会議評議会への推薦時及び令和7(2025)年7月4日(金)時点で、以下のいずれかである者。 ①博士課程学生・博士課程後期(又はそれに相当する課程)に在学する者。国内の研究機関に所属する場合は、大学設置基準に基づき、次のいずれかである者。 1)区分制の博士課程後期第1年次相当以上 2)一貫制の博士課程第3年次相当以上 3)医学、歯学、薬学又は獣医学系の</td><td data-bbox="893 1523 1473 2045">JSPS からリンダウ・ノーベル賞受賞者会議評議会への推薦時及び令和7(2025)年8月30日(土)時点で、以下のいずれかである者。 ①博士課程学生・博士課程後期(又はそれに相当する課程)に在学する者。国内の研究機関に所属する場合は、大学設置基準に基づき、次のいずれかである者。 1)区分制の博士課程後期第1年次相当以上 2)一貫制の博士課程第3年次相当以上 3)医学、歯学、薬学又は獣医学系の</td></tr></tbody></table>	化学関連分野	経済学関連分野	JSPS からリンダウ・ノーベル賞受賞者会議評議会への推薦時及び令和7(2025)年7月4日(金)時点で、以下のいずれかである者。 ①博士課程学生・博士課程後期(又はそれに相当する課程)に在学する者。国内の研究機関に所属する場合は、大学設置基準に基づき、次のいずれかである者。 1)区分制の博士課程後期第1年次相当以上 2)一貫制の博士課程第3年次相当以上 3)医学、歯学、薬学又は獣医学系の	JSPS からリンダウ・ノーベル賞受賞者会議評議会への推薦時及び令和7(2025)年8月30日(土)時点で、以下のいずれかである者。 ①博士課程学生・博士課程後期(又はそれに相当する課程)に在学する者。国内の研究機関に所属する場合は、大学設置基準に基づき、次のいずれかである者。 1)区分制の博士課程後期第1年次相当以上 2)一貫制の博士課程第3年次相当以上 3)医学、歯学、薬学又は獣医学系の
化学関連分野	経済学関連分野				
JSPS からリンダウ・ノーベル賞受賞者会議評議会への推薦時及び令和7(2025)年7月4日(金)時点で、以下のいずれかである者。 ①博士課程学生・博士課程後期(又はそれに相当する課程)に在学する者。国内の研究機関に所属する場合は、大学設置基準に基づき、次のいずれかである者。 1)区分制の博士課程後期第1年次相当以上 2)一貫制の博士課程第3年次相当以上 3)医学、歯学、薬学又は獣医学系の	JSPS からリンダウ・ノーベル賞受賞者会議評議会への推薦時及び令和7(2025)年8月30日(土)時点で、以下のいずれかである者。 ①博士課程学生・博士課程後期(又はそれに相当する課程)に在学する者。国内の研究機関に所属する場合は、大学設置基準に基づき、次のいずれかである者。 1)区分制の博士課程後期第1年次相当以上 2)一貫制の博士課程第3年次相当以上 3)医学、歯学、薬学又は獣医学系の				

4 年制の博士課程第 1 年次相当以上
※会議開催時まで博士課程後期に進学する
予定の者も含みます。ただし、採用後、在籍する
研究機関を確認し、博士課程後期に進学し
なかったことが明らかとなった者については参
加を認めません。

②ポスドク研究者

・博士の学位取得後 5 年以内である者。
・任期の定めのない職(以下「終身雇用職」とい
う。)に就いていない者。(推薦時に終身雇用職
に就いていなければ、推薦後に終身雇用職に
就いた場合でも、申請資格は喪失しません。)

4 年制の博士課程第 1 年次相当以上
※会議開催時まで博士課程後期に進学する
予定の者も含みます。ただし、採用後、在籍する
研究機関を確認し、博士課程後期に進学しな
かったことが明らかとなった者については参加を認
めません。

・ティーチングアシスタント(TA)又はリサーチアシ
スタント(RA)等としての研究・教育指導の経験を
有する者。

②ポスドク研究者又はテニュアトラック研究者

・博士の学位取得後 4 年以内である者。
・終身雇用職に就いていない者。(推薦時に終身
雇用職に就いていなければ、推薦後に終身雇用
職に就いた場合でも、申請資格は喪失しま
せん。)
・研究・教育指導の経験を十分に有する者。

5. 推薦人数

東工大からの推薦に上限はありません。

JSPS の推薦予定数

A)化学関連分野:12 名以内
B)経済学関連分野:4 名以内

6. 費用

以下はJSPSが負担する

- ① 本学から会場への往復交通費(外国旅費・内国旅費)
- ② 会議参加費(主催者が提供する宿泊施設の使用に要する経費・食事代が含まれる)

7. 提出書類

- ① 学内願書
- ② 申請書情報
(JSPS電子申請入力画面印刷のPDFまたはスクリーンショットで入力内容がわかるもの)
- ③ 申請内容ファイル(JSPS指定様式 1)
- ④ 推薦書(JSPS指定様式 3、推薦者の署名を除き、手書きは認めません)
- ⑤ 在留資格の明記された住民票の写し又は住民票記載事項証明書等日本に永住を許可されて
いることを証明する書類正本(該当者のみ)
- ⑥ 英語公式スコアの写し(種類は問わない)
- ⑦ 学士、修士、博士課程の成績証明書(本学に編入した者については編入前の大学、高等専門
学校等発行のものも提出すること。)

*① は東工大 HP>リンダウ・ノーベル受賞者会議の[プログラムページ](http://www.jsps.go.jp/j-lindau/shinsei_boshu.html)からダウンロードすること。

*②・③・④は JSPS ウェブサイトからダウンロードすること。

http://www.jsps.go.jp/j-lindau/shinsei_boshu.html

※ 書類不備は受付不可

※ 書類は全てA4サイズに統一して作成すること

※ 提出書類は返却しない

※ 本プログラム掲載ページの「留学プログラム等への参加および留学用奨学金に関して提供される個人情報の取り扱いについて」に同意することを、学内願書において✓すること

8. 提出期限

2024 年 7 月 25 日 (木) 16:59 アップロードまで

※ 指導教員による承認(願書への押印)が必要になるので、余裕を持って準備すること。

※ 提出方法は、原則【[応募書類提出用 URL](#)】へのアップロードとするが、直接持参や学内便での原本提出を希望する場合はあらかじめその旨をメール等で申し出ること。

※ 上記提出期限において書類不備、もしくは提出期限を過ぎての応募を受理しない。

※ JSPSの〆切日より早いので注意すること。

9. 提出先

以下の URL へアップロード、もしくは原本持参

＜アップロード用 URL＞

<https://tokyotech.app.box.com/f/4a6d7efd145944d08b9ed9f5cf694878>

学務部 留学生交流課 派遣担当 (Taki Plaza B1F、学内便:TP-003)

メール: hakenryugaku@jim.titech.ac.jp

10. 学内選考

書類選考により行う。結果については、7 月 31 日を目途に本人及び指導教員に通知する。

学内選考通過後は、本学より JSPS 電子申請システムを通じ申請書類を送信する。

11. その他

※ 本学からの推薦の上、JSPS による選考を経て、参加の可否が決定する。

※ 参加が決定した場合には、以下について留意すること。

・「誓約書(様式あり。署名者:本人及び保証人等)」を提出すること。

・本プログラムの参加者は本学が指定する海外旅行保険(補償内容は治療・救援費用が 3,000 万円以上、個人賠償責任が1億円以上とする。365 日 24 時間対応の危機管理サービスが付随する。月額1万数千円程度)に必ず加入すること。

・参加後、特段の理由がない限り、留学生交流課が主催する留学報告会や留学フェア等のイベントに協力すること。

12. 問合せ先

学務部留学生交流課派遣担当(Taki Plaza B1F、学内便:TP-003)

電話:03-5734-7645 メール:hakenryugaku@jim.titech.ac.jp

※オフィスアワー:9:00~12:00、13:30~17:00